

グラウンド整備 | 野球グラウンドの整備方法～雨が降ったらどうするの？

野球, グラウンド整備用品, グラウンド整備方法 グラウンド整備について

グラウンド整備方法

グラウンド整備は、乾いた状態のグラウンドで行う事が大前提です！

雨が振った後、ぬかるんだ状態のグラウンドを正しく整備することは出来ません。

でも試合中など、雨が上がってすぐにグラウンドを使用することもあります。

< 乾かす時間が無い。すぐに使用する必要がある場合 >

雨上がり後すぐにグラウンドを使用する必要がある場合、まず雑巾やバケツを使って丁寧に水分を取り除いてください。



グラウンド整備



この後、乾いた砂を敷いてトンボでしっかりと均しましょう。

※砂を敷くのは応急処理です。グラウンド使用後は敷いた砂を取り除き、本来のグラウンド整備用土を敷き直してください。

写真のように、水分が無くなった状態になってすぐにグラウンドを使用する場合、表面をより速く乾かすために、ブラシやハケをみんなで掛けます。

マウンドを中心に弧を描きながら掛けていくと、表面が徐々に乾いてくるのが見えるはずです。